

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 13日

静岡県知事
川勝平太 殿

提出者

住所 〒417-0061 静岡県富士市伝法1320-22

氏名 勇和産業株式会社

代表取締役 渡辺栄次

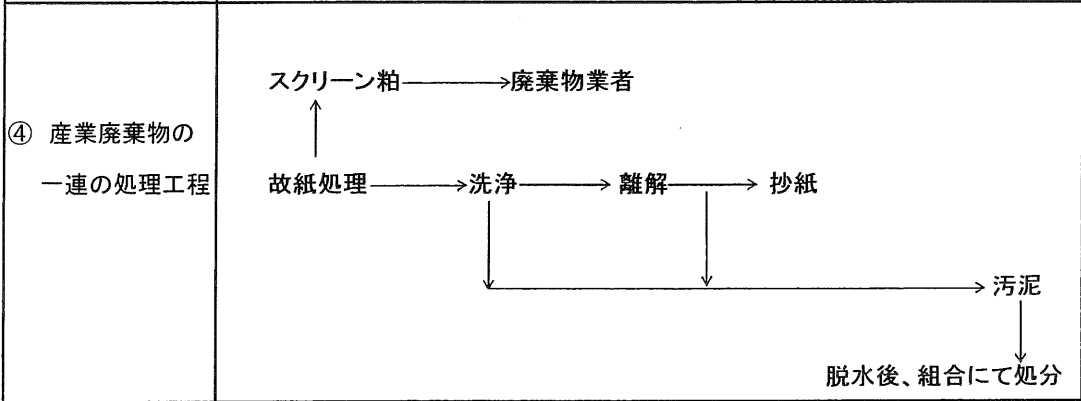
電話番号 0545-52-3026

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	勇和産業株式会社
事業場の所在地	静岡県富士市伝法1320-22
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

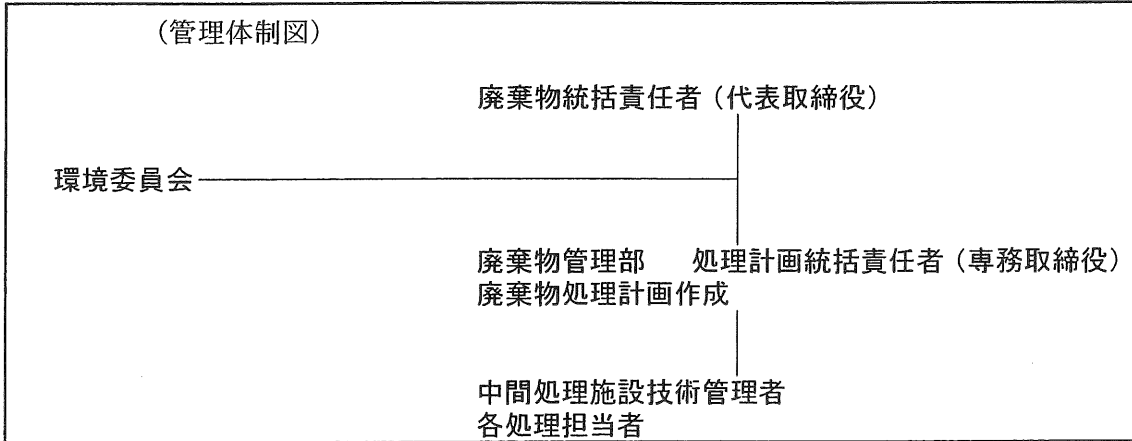
① 事業の種類	紙製造業 1423
② 事業の規模	資本金1000万円
③ 従業員数	28名



(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	排出量	11909 t	324t
	(これまでに実施した取組) 歩留まり向上の為、原料の選別強化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	排出量	14500t	650t
	(今後実施する予定の取組) 牛乳パックの使用比率を高めて故紙の再利用を拡大したい。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生の抑制強化に取り組んでいます。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃プラスチック、金属くず 分別強化

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		
—			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	10719t	—
	(これまでに実施した取組)		
<p>自社にて約90%を減量しています。</p>			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	13050t	—
	(今後実施する予定の取組)		
<p>脱水設備の点検、維持、管理を継続して行います。</p>			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 3年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	
	全処理委託量	1190 t	324 t	
		優良認定処理業者への処理委託量	1190 t	324 t
		再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
		認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)			
処理業者には年に1度は訪問し現場確認と説明を受けている。				

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	全処理委託量	1450 t	650 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1450 t	650 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>故紙の利用により再生紙の生産拡大に取り組みたい。</p> <p>今後も委託処理が円滑に進む様、業者との情報共有化に努めていきます。</p>		
※事務処理欄			